島根労働局

Press Release

島根労働局発表 令和7年11月26日

雇用環境・均等室 担

越沼綾 長 乃

雇用環境改善 · 均等推進指導官

﨑 聖 児 宮

Tel 0852 - 31 - 1161

女性活躍推進法に基づく『えるぼし』企業を認定! 不動産業で県内初の認定!!

厚生労働省では、女性の活躍推進に関する取組の実施状況等が優良な事業主を、女性活躍推 進法に基づく『えるぼし』企業として認定しています。

今般、一畑電気鉄道株式会社を『えるぼし認定3つ星(3段階目)』として認定しました。 島根労働局(局長 岩見浩史)では、以下のとおり「認定通知書」の交付式を行います。

《えるぼし認定企業概要》

一畑電気鉄道株式会社

所 在 地:松江市中原町49

代表者:代表取締役 足達 明彦

業 種:不動産業

労働者数:83人(女性53人)

認定マーク「えるぼし」※ (3つ星)

《認定通知書交付式》

時 令和7年12月19日(金)14時~ 1

場 一畑電気鉄道株式会社

(松江市中原町49)

島根労働局長より一畑電気鉄道株式会社へ認定通知書の交付を行います。

※当日現地での取材が可能です。取材を希望される報道機関の皆様におかれましては、 12月12日(金)15時までに島根労働局雇用環境・均等室の日高あてにご連絡ください。

※認定マークについて

「L」には、Lady (女性)、Labour (働く、取り組む)、Laudable (賞賛に値する) など様々な意味があり、 「円」は企業や社会、「L」はエレガントに力強く活躍する女性をイメージしています。 愛称「えるぼし」には、企業や社会の中で活躍し、星のように輝く女性への「エール」が込められています。

資料1 認定基準に関する実績

資料2 女性活躍推進法に基づく認定制度の概要

女性活躍推進法に基づくえるぼし認定状況 資料 3

認定基準に関する実績

1 認定企業

一畑電気鉄道株式会社

所 在 地:松江市中原町49

業 種:不動産業

認 定 日:令和7年11月11日

認定の段階: 3段階目 (5つの基準をすべてクリア)



2 えるぼし認定に係る実績(直近の事業年度:令和6年4月1日~令和7年3月31日)

えるはし 記定の主な基準 おかり 日本の主な 日本の主	実績		
【評価項目1:採用】 直近の事業年度において、次の①と②の両方に該当すること	<達成>		
① 正職員に占める女性労働者の割合が産業ごとの平均値 (平均値が4割を超える場合は4割) 以上であること	① 46.9% ≧ 33.4%(産業平均値)		
② 正職員の基幹的な雇用管理区分における女性労働者の割合が産業ごとの平均値(平均値が4割を超える場合は4割)以上であること	② 正職員に雇用管理区分設定なし		
【評価項目2:継続雇用】 直近の事業年度において、次の①と②のいずれかに該当す ること	<達成> ① に該当。		
① 「女性労働者の平均継続勤務年数」÷「男性労働者の平均継続勤務年数」が雇用管理区分ごとにそれぞれ7割以上であること ※期間の定めのない労働契約を締結している労働者に限る ② 「女性労働者の継続雇用割合」÷「男性労働者の継続雇用割合」が雇用管理区分ごとにそれぞれ8割以上であること ※新規学卒採用者等として雇い入れた労働者であって、期間の定めのない労働契約を締結している労働者に限る	・雇用管理区分 (女性/男性) 正職員 14.08年/19.48年=0.72		
【評価項目3:労働時間等の働き方】 雇用管理区分ごとの労働者の法定時間外労働及び法定休日 労働時間の合計時間数の平均が、直近の事業年度の各月ごと に全て45時間未満であること	<達成> 全ての月で 45 時間未満		
【評価項目4:管理職比率】 直近の事業年度において、管理職に占める女性労働者の割 合が産業ごとの平均値以上であること	< 達成> 23.1% ≧ 10.9%(産業平均値)		
【評価項目5:多様なキャリアコース】 直近の3事業年度のうち、常時雇用する労働者数が300人以 下の事業主は1項目以上の実績を有すること。	<達成> 以下のとおり1項目以上の実績が ある。		
A 女性の非正社員から正社員への転換 B 女性労働者のキャリアアップに資する雇用管理区分間の 転換	A 1人		
C 過去に在籍した女性の正社員としての再雇用 D おおむね 30 歳以上の女性の正社員としての採用	D 2人		

女性活躍推進法に基づく認定制度の概要

◆ 厚生労働省では、一般事業主行動計画の策定・届出を行った企業のうち、<u>女性の活躍推進に</u> 関する取組の実施状況等が優良である等の一定の要件を満たした事業主を、女性活躍推進法に 基づく「えるぼし」企業として認定しています。

基づく「えるぼし」企業として認定しています。 また、えるぼし認定を受けた事業主のうち、一般事業主行動計画の目標達成や女性の活躍推進に関する取組の実施状況が特に優良である等の一定の要件を満たした場合にプラチナえるぼし認定を受けることができます。

◆ 認定を受けた事業主は、厚生労働大臣が定める**認定マーク「えるぼし」又は「プラチナえるぼし」を**商品や広告、名刺、求人票などに使用することができ、認定を受けた企業であることをPRすることにより、優秀な人材の確保や企業イメージ向上等につながることが期待できます。

また、えるぼし認定、プラチナえるぼし認定を受けた事業主は、公共調達で加点を受けることができ、有利になる場合があります。

認定の段階

プラチナえるぼし



- ●男女雇用機会均等推進者、職業家庭両立推進者を<mark>選任</mark>していること。(※)
- ●プラチナえるぼしの管理職比率、労働時間等の5つの基準の全てを満たしていること。(※)
- ●女性活躍推進法に基づく情報公表項目(社内制度の概要を除く。)のうち、 8項目以上を「女性の活躍推進企業データベース」で公表していること。 (※)
- ※ 実績を「女性の活躍推進企業データベース」に毎年公表することが必要。



●「女性の職業生活における活躍の状況に関する実績に係る基準」5つの項目の全てを満たし、その実績を「女性の活躍推進企業データベース」に毎年公表していること。



- ●「女性の職業生活における活躍の状況に関する実績に係る基準」5つの項目のうち3つ又は4つの基準を満たし、その実績を「女性の活躍推進企業データベース」に毎年公表していること。
- ●満たさない項目については、事業主行動計画策定指針に定められた取組の中から当該基準に関連するものを実施し、その取組の実施状況について「女性の活躍推進企業データベース」に公表するとともに、2年以上連続してその実績が改善していること。



- ●「女性の職業生活における活躍の状況に関する実績に係る基準」5つの項目のうち1つ又は2つの基準を満たし、その実績を「女性の活躍推進企業データベース」に毎年公表していること。
- ●満たさない項目については、事業主行動計画策定指針に定められた取組の中から当該基準に関連するものを実施し、その取組の実施状況について「女性の活躍推進企業データベース」に公表するとともに、2年以上連続してその実績が改善していること。

■えるぼし認定については厚生労働省ホームページ(女性活躍推進法特集ページ)をご覧ください。 https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000091025.html



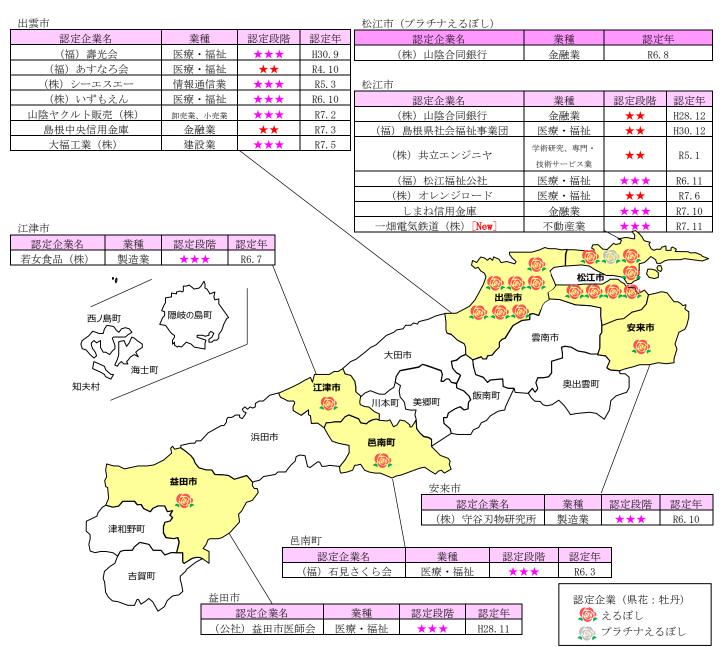
女性活躍推進法に基づくえるぼし認定状況

1 女性活躍推進法に基づくえるぼし認定状況(中国地方及び全国)

	認定企業数		認定段階		プラチナ
	心足上未效	1 段階目	2 段階目	3段階目	認定企業数
島根県	1 6	0	6	1 0	1
鳥取県	1 5	0	8	7	1
岡山県	4 1	0	1 7	2 4	0
広島県	3 1	0	1 4	1 7	0
山口県	2 6	0	1 6	1 0	0
全 国	3, 853	2 0	1, 204	2, 629	9 5

(令和7年9月末日現在で公表することに了解を得た企業)

2 島根労働局管内認定企業 18社(令和7年11月13日時点)



■島根県内のえるぼし認定 ・企業の詳細はこちら ・ 選

